資料3

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略(中期) 重要業績評価指標(KPI)進捗状況

現状値 ★指標は目標ごとのシートに入力した数値を反映します。

日標値

基本目標	基本的施策	指標所管課	指標	単位	Н30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比	対目標比	R6達成状況	めざそう値 (R6)
1 子育て世帯をターゲットとした教 育環境の充実			学校生活に満足している児童・生徒の割 合	%											
(教育環境)		学校教育課	①小学生		90. 6	92. 1	91. 9	91. 9	90. 9	91. 1	93.8	2. 7	△ 1.2		①95.0
			②中学生		91. 1	86. 3	85. 8	91. 1	88. 7	90. 6	90. 2	△ 0.4	△ 4.8		2 95. 0
	①安心できめ細かな教育実現		みどり市学力調査において、目標値を上 回った児童の割合	%											
		学校教育課	①小学生		76. 5	77. 7	71. 0	69. 5	65. 4	64. 9	64. 5	△ 0.4	△ 15.5		①80.0
			②中学生		70. 1	71. 9	69. 7	66. 3	69. 0	63. 6	62.6	△ 1.0	△ 12.4		2 75. 0
			体力や運動能力に優れた児童・生徒の割 合	%											
		学校教育課	①小学生		29. 3	32. 0	_	5. 8	13.8	13.8	16. 5	2. 7	△ 18.5		①35.0
			②中学生		19. 6	21. 5	_	17. 9	17. 5	21. 9	15. 9	△ 6.0	△ 9.1		2 25. 0
	②子育て世帯の学資援助	教育総務課	学校生活における経済的支援により子育 て環境が良いと思う市民の割合	%	77. 9	76. 0	80.3	83. 5	81.8	85. 3	83. 3	△ 2.0	△ 0.7		84. 0
	③将来を担う若者を支援	教育総務課	奨学金新規利用者数	人	8	13	17	24	29	30	33	3. 0	△ 20.0		53
	④小中一貫教育の導入	学校教育課	学校生活に満足している児童・生徒の割 合(東地域)	%	90. 0	85. 7	83. 3	89. 4	87. 5	95. 2	95.8	0.6	0.8	達成	95. 0
	⑤校外教育への支援		自主的に学習に取り組む児童・生徒の割 合	%											
		学校教育課	①小学生		75. 0	75. 0	80.0	83. 1	82.6	82. 4	85.8	3. 4	5.8	達成	①80.0
			②中学生		76. 0	76. 0	76. 0	78. 4	74. 3	69. 4	72. 4	3. 0	△ 7.6		280.0
2 若い世代の結婚・出産・子育て等 の希望の実現		企画課	合計特殊出生率	_	1. 47	1. 40	1. 37	1. 45	1. 33	1. 24	未公表	_	_		1. 77
(結婚・子育で)		市民課	年少人口 (0~14歳)	人	6, 522	6, 278	6, 122	5, 990	5, 810	5, 589	5, 359	△ 230.0	△ 1,210		6, 569
(MD ME - 1 H C)	①子育て応援情報の発信	子育て相談課	子育て応援アプリ「みどりん」の年間ダ ウンロードユーザ数	人	259	279	234	201	224	_	_	_	_		300
	②働く親への支援充実	こども課	保育施設と学童保育施設の待機児童数	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	達成	0
	③出産希望者の支援	企画課・市民課	出生数	人	330	306	299	312	278	255	未公表	_			310
	④子育て世帯の経済的支援	子育て相談課	子育ての不安を持つ保護者の割合	%	33. 1	30. 2	26. 7	29. 1	33. 3	34.6	39. 5	△ 4.9	△ 19.5		20.0
	⑤子育て環境の整備	子育て相談課	地域における子育て支援事業への協力者 数	人	233	217	196	82	91	143	148	5	△ 102		250
	⑥出会いの場の創出	企画課・市民課	婚姻届受理数	件	209	196	171	161	151	153	未公表	_			230

3 みどり市の特性を活かした地域雇 用の拡大		商工課	新規求人数	人	861	762	971	1, 099	702	679	685	6	△ 315		1,000
	①地域産業の活性化	商工課	商品開発・販路拡大の取組件数	件	9	11	11	18	35	37	31	△ 6	16	達成	15
(はたらく場)		農林課	認定農業者数	人	185	187	187	187	181	182	174	△ 8	△ 11		185
	②産業の担い手育成	農林課	新規林業従事者数	人	9	4	0	0	0	0	5	5	0	達成	Į.
		農林課	新規就農者数	人	3	8	1	2	3	4	0	△ 4	△ 5		5
		商工課	市の融資制度を活用した開業者数	事業所	12	12	12	12	12	12	12	0	△ 6		18
	③産業活性化の基盤づくり	商工課	市の優遇制度を利用し市内に事業所を新 設・増設等した件数	件	0	1	3	1	4	0	3	3	1	達成	6
■ 安心して住み続けられる環境づく りと移住促進		企画課	社会増減数	人	195人減	40人減	147人増	65人減	32人減	132人減	12人減	120人	106	達成	118人減
(移住促進)	①遊休資産の有効活用	建築住宅課	空き家バンク登録物件活用件数	件	3	0	0	10	10	5	5	0	1	達成	4
(19工促進)	②転入者への積極的支援	企画課・市民課	転入者数	人	1, 545	1, 667	1, 571	1, 449	1, 646	1, 354	1, 566	212	16	達成	1, 550
		企画課・税務課	新規住宅建築件数	件	185	240	185	194	189	177	151	△ 26	△ 34		185
地域特性に応じた魅力発信と定住 促進		観光課	観光客入込数	万人	241	233	141	157	164	187	189	2	△ 111		300万
(観光)	①多様な媒体で魅力発信	地域創生課	SNSフォロワー数	人	1, 030	2, 150	3, 580	4, 310	4, 674	4, 980	5, 200	220	2, 200	達成	3,000
(野たノロ)		観光課	みどり市観光ガイドの会利用者数	人	3, 797	4, 336	420	645	1, 594	1, 919	1, 955	36	△ 4,045		6,000
	②交流ゾーンの整備	観光課	観光資源数	件	31	34	34	34	34	31	31	0	△ 4		35
	③観光の広域連携	企画課・観光課	市内全駅の年間乗降客数	万人	166	164	108	117	129	138	141	3	△ 28		169万
	④独自イベントの実施	観光課	各種イベント開催時の観光客数	人	236, 524	195, 577	5,000	24, 723	66, 388	234, 161	233, 538	△ 623	△ 26, 462		260, 000
強化目標	④独自イベントの実施 基本的施策	観光課 指標所管課	各種イベント開催時の観光客数 指標	人単位	236, 524 H30	195, 577 R1	5, 000 R2	24, 723 R3	66, 388 R4	234, 161 R5	233, 538 R6		△ 26, 462 対目標比	R6達成状況	260,000 めざそう値 (R6)
民間との協働を推進	-	指標所管課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民				· .		,		· .			R6達成状況	めざそう値
	-	指標所管課	指標	単位	Н30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比	対目標比	R6達成状況 達成	めざそう値 (R6) 25. (
民間との協働を推進	-	指標所管課地域創生課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合	単位 %	H30	R1 14. 2	R2	R3 9	R4 11. 4	R5 13. 5	R6	前年比 2.0	対目標比 △ 9.5 31.0		めざそう値 (R6) 25. (
民間との協働を推進	基本的施策	指標所管課 地域創生課 地域創生課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数	単位 % 事業	H30 11.8 47	R1 14. 2 50	R2 11. 7 55	R3 9 69	R4 11. 4 69	R5 13. 5 67	R6 15. 5 86	前年比 2.0 19	対目標比 △ 9.5 31.0		めざそう値 (R6) 25. C
民間との協働を推進	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数	単位 % 事業 団体	H30 11.8 47	R1 14. 2 50	R2 11. 7 55	R3 9 69 59	R4 11. 4 69 62	R5 13. 5 67 63	R6 15. 5 86 57	前年比 2.0 19	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0	達成	めざそう値 (R6) 25. (55 7(
(民間との協働を推進 (民間協働)	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数	単位 % 事業 団体 団体	H30 11. 8 47 56	R1 14. 2 50 60	R2 11. 7 55 59	R3 9 69 59 10	R4 11. 4 69 62 11	R5 13. 5 67 63 11	R6 15. 5 86 57 15	前年比 2.0 19 △ 6 4	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1	達成	めざそう値 (R6) 25. C
民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 力護高齢課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う	単位 % 事業 団体 団体	H30 11. 8 47 56 6 80. 9	R1 14. 2 50 60 6 81. 2	R2 11. 7 55 59 8 79. 6	R3 9 69 59 10 77. 3	R4 11. 4 69 62 11 76. 2	R5 13. 5 67 63 11 76. 7	R6 15. 5 86 57 15 77. 9	前年比 2.0 19 △ 6 4 1.2	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1	達成	めざそう値 (R6) 25. 0 55 70 8 88. 0 75. 0
民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 か護高齢課 地域創生課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う 市民の割合	単位 % 事業 団体 団体 %	H30 11. 8 47 56 6 80. 9 62. 9	R1 14. 2 50 60 6 81. 2 63. 6	R2 11. 7 55 59 8 79. 6 55. 6	R3 9 69 59 10 77. 3 57. 5	R4 11. 4 69 62 11 76. 2 50. 2	R5 13. 5 67 63 11 76. 7 54. 5	R6 15. 5 86 57 15 77. 9 59. 0	前年比 2.0 19 △ 6 4 1.2 4.5	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1 △ 16.0	達成	めざそう値 (R6) 25. C 55 7C 8 88. C
民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 力護高齢課 地域創生課 社会福祉課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う 市民の割合 企業の障がい者雇用率	単位 % 事業 団体 団体 %	H30 11. 8 47 56 6 80. 9 62. 9 2. 09	R1 14. 2 50 60 6 81. 2 63. 6 1. 84	R2 11. 7 55 59 8 79. 6 55. 6 2. 01	R3 9 69 59 10 77. 3 57. 5 2. 26	R4 11. 4 69 62 11 76. 2 50. 2 2. 12	R5 13. 5 67 63 11 76. 7 54. 5 2. 21	R6 15. 5 86 57 15 77. 9 59. 0 2. 51	前年比 2.0 19 △6 4 1.2 4.5 0.3	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1 △ 16.0 0.2	達成	めざそう値 (R6) 25. (55 7(88. (75. (
民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働 ①健康維持で生涯活躍	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 介護高齢課 地域創生課 社会福祉課 健康管理課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う 市民の割合 企業の障がい者雇用率 健康のために実践している平均項目数 女性就労支援のための相談会・研修会実	単位 % 事業 団体 団体 % %	H30 11. 8 47 56 6 80. 9 62. 9 2. 09	R1 14. 2 50 60 6 81. 2 63. 6 1. 84	R2 11. 7 55 59 8 79. 6 55. 6 2. 01	R3 9 69 59 10 77. 3 57. 5 2. 26	R4 11. 4 69 62 11 76. 2 50. 2 2. 12	R5 13. 5 67 63 11 76. 7 54. 5 2. 21	R6 15. 5 86 57 15 77. 9 59. 0 2. 51	前年比 2.0 19 △6 4 1.2 4.5 0.3 0.1	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1 △ 16.0 0.2 △ 2.1	達成	めざそう値 (R6) 25. C 55 7C 8 88. C
(民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現 (全員活躍)	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働 ①健康維持で生涯活躍 ②女性の社会進出支援 ③障がい者の自立と共生	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 介護高齢課 地域創生課 社会福祉課 健康管理課 地域創生課・商工課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う市民の割合 企業の障がい者雇用率 健康のために実践している平均項目数 女性就労支援のための相談会・研修会実 施回数	単位 % 事業 団体 切体 % %	H30 11. 8 47 56 6 80. 9 62. 9 2. 09 4. 7 2	R1 14. 2 50 60 6 81. 2 63. 6 1. 84 4. 8	R2 11. 7 55 59 8 79. 6 55. 6 2. 01 4. 8	R3 9 69 59 10 77. 3 57. 5 2. 26 4. 8	R4 11. 4 69 62 11 76. 2 50. 2 2. 12 4. 6	R5 13. 5 67 63 11 76. 7 54. 5 2. 21 4. 8	R6 15. 5 86 57 15 77. 9 59. 0 2. 51 4. 9	前年比 2.0 19 △6 4 1.2 4.5 0.3 0.1 2.0	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1 △ 16.0 0.2 △ 2.1 3.0	達成	めざそう値 (R6) 25. (58 7(88. (75. (2. 30
民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働 ①健康維持で生涯活躍 ②女性の社会進出支援 ③障がい者の自立と共生	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 力護高齢課 地域創生課 社会福祉課 健康管理課 地域創生課・商工課 地域創生課	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う市民の割合 企業の障がい者雇用率 健康のために実践している平均項目数 女性就労支援のための相談会・研修会実 施回数 審議会等における女性委員の割合 自立支援給付を受けて地域生活している	単位 % 事業 団体 切体 % %	H30 11. 8 47 56 6 80. 9 62. 9 2. 09 4. 7 2 26. 2	R1 14. 2 50 60 6 81. 2 63. 6 1. 84 4. 8 2 28. 6	R2 11. 7 55 59 8 79. 6 55. 6 2. 01 4. 8 0 28. 8	R3 9 69 59 10 77. 3 57. 5 2. 26 4. 8 1 26. 3	R4 11. 4 69 62 11 76. 2 50. 2 2. 12 4. 6 3 24. 5	R5 13. 5 67 63 11 76. 7 54. 5 2. 21 4. 8 3 26. 2	R6 15. 5 86 57 15 77. 9 59. 0 2. 51 4. 9 5 29. 6	前年比 2.0 19 △6 4 1.2 4.5 0.3 0.1 2.0 3.4	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1 △ 16.0 0.2 △ 2.1 3.0 △ 5.4	達成 達成	めざそう値 (R6) 25. 0 55 70 8 88. 0 75. 0 2. 30
民間との協働を推進 (民間協働) 誰もが活躍できる地域社会を実現 (全員活躍)	基本的施策 ①ボランティア・NPOとの協働 ②企業・団体との協働 ①健康維持で生涯活躍 ②女性の社会進出支援 ③障がい者の自立と共生	指標所管課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 地域創生課 介護高齢課 地域創生課 社会福祉課 健康管理課 地域創生課・商工課 地域創生課・・ 地域創生課・・ 地域創生課・・ 地域創生課・・ 地域創生課・・ とは、会話を表する。	指標 ボランティア・NPO活動をしている市民 の割合 連携により実施した事業数 地域活動に取り組む市民団体数 連携協定を締結している企業・団体数 生きがいを持っている高齢者割合 男女共同参画社会が実現していると思う市民の割合 企業の障がい者雇用率 健康のために実践している平均項目数 女性就労支援のための相談会・研修会実 施回数 審議会等における女性委員の割合 自立支援給付を受けて地域生活している人数	単位 % 事業 団体 % % 項目 回 % 人	H30 11. 8 47 56 6 80. 9 62. 9 2. 09 4. 7 2 26. 2 401	R1 14. 2 50 60 6 81. 2 63. 6 1. 84 4. 8 2 28. 6 410	R2 11. 7 55 59 8 79. 6 55. 6 2. 01 4. 8 0 28. 8 438	R3 9 69 59 10 77. 3 57. 5 2. 26 4. 8 1 26. 3 488	R4 11. 4 69 62 11 76. 2 50. 2 2. 12 4. 6 3 24. 5 509	R5 13. 5 67 63 11 76. 7 54. 5 2. 21 4. 8 3 26. 2 542	R6 15. 5 86 57 15 77. 9 59. 0 2. 51 4. 9 5 29. 6 601	前年比 2.0 19 △6 4 1.2 4.5 0.3 0.1 2.0 3.4 59.0	対目標比 △ 9.5 31.0 △ 13.0 7.0 △ 10.1 △ 16.0 0.2 △ 2.1 3.0 △ 5.4 51.0	達成 達成 達成 達成	めざそう値 (R6) 25.0 55 70 8 8 8 .0 7 5.0 2 .30 550 550

みどり市まち・ひと・し						要因と	:課題			
基本目標1 子育て世帯を夕 学校生活に満足している			育壌境の H30	<u>允美(₹</u> ┃ R1	<u>R2</u> R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
徒の割合(①小学生)		実績(%)	90. 6	92.	1 91.	9 91.9	90.9	91.1	93.8	95.0
R6状況 前年度から2.7ポイン	日均みら	値には居っ	かたかっ	t= t. 00		要因・課題	1 2. 7ポイン	トの上見	レかりま	1 1-
							を送れる。			
							的に考え、			
							器の有効剂 Q-Uの結果			
7 0							己肯定感			
	校・学級	づくりを	行います	0						
	/#: #x	☆ まず / m よ * / 1 * :	- /) / - 	EI 24/E) 1= 4	メ イタ単足	-21/4= 2-244	おが作の仕用。	と作引して下	ルナしょっ	1 (4-4-
							交評価の結果?			
学校生活に満足している 徒の割合(②中学生)	火里・生	実績(%)	H30 91.1	R1 86.	R2 3 85.	R3 8 91. 1	R4 88. 7	R5 90. 6	R6 90. 2	めざそう値 95.0
R6状況					誘因・弱	要因・課題				
前年度から0.4ポイン ト下降しており、め							ら、ほぼ横 の学校生活			
ざそう値に比べて4.8	ロノ恫以た。さら	削のより に、子供:	に、子仪 たちが主	17 事で言体的にま	では動とり	つた週吊	を支援し、	かされる 他者と協	よりにな	いましょら学び
ポイント低い状況で	を深めら	れるよう	、一人一	人に寄り) 添った質	重の高い教	育を推進し	していきま	す。そし	て、生
		人が活躍 をさらに				了事、生徒	会活動等の	り中で設定	し、達成	対感や 自
	山月足恐	てのひに	可めてい	2 4 9 0						
		交評価ガイドラ	がい(文部を	科学省) に	 従って各学校	びが行った学校	交評価の結果を	を集計して取	りまとめて	います。
基本的施策(①安心できる										
みどり市学力調査において、	目標値を		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
上回った児童の割合(①小学生 R6状況	Ξ)	実績(%)	76. 5	77.		0 69.5 要因・課題		64. 9	64. 5	80.0
	令和5年	度よりも	さらに0.	4ポイン			· 対然として	下降傾向液	が続いて	おり、
ト下降しており、め	課題は大	きいと考	えます。	各学校で	で取り組ん	しでいる、	子供主体の	つ学びの実	現に向り	ナた授業
							ないことなできるよう			
							々の学力に			
	できるよ	う努めま	す。							
	備者:									
) iii		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
上回った児童の割合(②中学生	E)	実績(%)	70. 1		9 69.	7 66.3	69.0	63. 6	62. 6	75. 0
R6状況 前年度から1.0ポイン	公和 5 年	座 ト り 1 /	コピノン	- 下阪1		要因・課題		傾向が结	ハアセカ	、課題
ト下降しており、め	すれる中は大きい	及より1.0 と考えま`	Jかインコ す。各学	校で取り	ょした。) 組んでv	アルチーク	主体の学び	傾向が続い	たんぱん 向けた持	、 ^珠 趣 受業改善
ざそう値に比べて	やICT	機器の活	用が、ま	だ成果と	こして表れ	していない	ことが考え	えられます	。生徒が	5自ら課
							きるよう、々の学力に			
<i>D</i> L C 9 °		う努めま		判役℃₽	49 まり。	また、個	~ V) /_//	- ロッ/こill	別取題な	よ子いか
	備考:									
体力や運動能力に優れた	児童・生		H30	R1	R2	R3	R4	R5		めざそう値
徒の割合(①小学生) R6状況		実績(%)	29. 3	32.		5.8 要因・課題		13.8	16. 5	35. 0
	目指そう	値にはま	だまだ及	びません	.,		<u>*</u> り2.7ポイ	ント上昇	しました	。学校
ト上昇しており、め	生活が通	常の状態	に戻り、	運動する	5機会が確	産実に増え	たことが嬰	要因として	考えられ	ıます。
							もに、各村 。特に、休			
況です。	り活動量	が増加す	、 るような	運動する 取組を行	プロスという	ま床しょり	∘ 1ग(⊂, ∤	+ 日 H J J J →	・を工人し	八分件
		• 運動能力調	査における	優良証						
体力や運動能力に優れた	児童・生		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
徒の割合(②中学生) R6状況		実績(%)	19. 6	21.		17.9 要因・課題		21. 9	15. 9	25. 0
前年度から6.0ポイン					ました。	コロナ禍の)影響がな			
ト下降しており、め	活動を通	常通りに	実施でき	るように	こなりまし	たが、熱	中症対策は	こおよる運	動制限が	要因の
							通して運動に運動する			
							て専門的技			
	備者・休力	運動能力調	香における	優良証						
	with ・ C.tin	たまりはノノ所	1年に4つりる	火火皿						

基本的施策 ②子育て世	しごと創		17 V				:課題			
	:帯の学資技	<u> </u>	HOO	D.1	DO	DO.	D4	DE	D.C.	めざそう
学校生活における経済的支援 育て環境が良いと思う市民の		実績(%)	H30 77. 9	R1 76.	R2 0 80. 3	R3 83. 5	R4 81.8	R5 85. 3	<u>R6</u> 83. 3	
R6状況		JC/194 (707)	11.0	10.		因・課題		00.0	00.0	<u> </u>
前年度から2.0ポイン ト減少し、めざそう 値(R6)に比べて0.7ポ イント低い状況で す。	が2.0ポイことから	より「子」 ント減少 本施策に	育て環境だいしました。 対し、市	が良くな が、「 立小・中	さった」「 変わらない 『学校の給	どちらか い」と回答 食費無料	というと. 答した方が 化が事業	: した。 良くなった 2. 2ポイン 開始から8 ⁴ れつつある	ト増加 F経過し	している よした
	継続事業ことから	、引き続き	き、本施					な役割であ く取り組ん		
 基本的施策 ③将来を担	****	づくり市民ア	ンケート							
	. ナ石 名 を ン	X版 	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
獎学金新規利用者数		実績(人)	8		3 17				33	
R6状況						と因・課題				
R6年度の新規利用者数は3人で前年度から2人増加しました。新規利用者数の累計は33人でめざそう値との差は20人です。	本市の奨 「高等教 している みどり市	育就学支持 ことが挙ん 奨学金を。	用者は減g 爰新制度 ずられま より利用	少傾向に として す。 しやすい	あります 対象を拡 い制度とす	が、その 充してい るため令	要因としることや、 和7年度新	て、日本学 市内の子 f規契約者。 でいきます	どもの より返還	数が減り
	備考:市奨学	学金新規契約	者数及び市	奨学金継続	竞貸与者数					
基本的施策 ④小中一貫										
学校生活に満足している	,児童・生		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
徒の割合(東地域) R6状況		実績(%)	90.0	85.		3 89.4 夏因・課題		95. 2	95. 8	95.
前年度から0.6ポイント上昇し、昨年度に引き続き、めざそう値に達しています。	し、英語 生までの により、	教育やプロ 異学年交流 令和5年	ログラミ 流を通し 度からさ	ング教育 て、他の らに上昇	デに積極的)学校には とした要因	に取り組 ない連帯 だと考え	んでいま [*] 感や上級 られます。	特色まと後も まと後い もきま	1年生 自覚の 地域な	から 9年 芽生え等
	備考:学校記	平価における	学校生活満	足度評価	(東地域のみ)				
基本的施策 ⑤校外教育	への支援									
自主的に学習に取り組む	児童・生		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	ルギ フ. こ
徒の割合(①小学生)		実績(%)	75. 0							
			10.0	75.				82.4	85.8	
R6状況 前年度から3.4ポイン ト上昇し、昨年度に 引き続き、めざそう 値を達成していま す。	め細かな 家庭学習	指導を継約	lポイント 売してき; 方法につ	・と大き た成果た ハて検訴	誘因・男 く上昇し、 ごと考えら けするとと	図・課題 めざそう れます。 もに、学	i) 値を達成 今後も学れ	82.4 こしていま [*] 交の授業改 が連携して	す。各学 :善だけ	8 80. 学校でき でなく、
前年度から3.4ポイン ト上昇し、昨年度に 引き続き、めざそう 値を達成していま	め細かな 家庭学習 られるよ	指導を継続 の内容やス	ポイント 売してき; 方法につ! 者への啓	と大き た成果た ハて検 発を続り	誘因・男 く上昇し、 ごと考えら けするとと	図・課題 めざそう れます。 もに、学	i) 値を達成 今後も学れ	していまっ 交の授業改	す。各学 :善だけ	8 80 学校でき でなく、
前年度から3.4ポイン ト上昇し、昨年度に 引き続き、めざそう 値を達成していま	め細かな 家庭学習 られるよ 備考:学校記	指導を継続の内容やえる、保護を う、保護を では、保護を	ポイント 売してき; 方法につ! 者への啓	と大き た成果た ハて検 発を続り	誘因・男 く上昇し、 ごと考えら けするとと	図・課題 めざそう れます。 もに、学	i) 値を達成 今後も学れ	していまっ 交の授業改	す。各学 :善だけ	8 80 学校でき でなく、 上に努る
前年度から3.4ポイン ト上昇し、昨年度に 引き続き、めざそう 値を達成していま す。 自主的に学習に取り組む 徒の割合(②中学生)	め細かな 家庭学習 られるよ 備考:学校記	指導を継続の内容やえる、保護を う、保護を では、保護を	ポイント 売してき 方法につ! 者への啓 家庭学習評	と大き た成果た ハて検討 発を続け 価 R1	誘因・要 く上昇し、 ごと考えら けするとと けていきま R2 0 76.0	R3 R3 R3 R3 R3 R3 R8.4	が が値を達成 今後も学校 校と家庭が R4 74.3	していまっ 交の授業改 が連携して	す。各学 達だけ 学力向	や校でき でなく、 上に努め めざそう
前年度から3.4ポイン ト上昇し、昨年度に 引き続き、めざそう 値を達成していま す。	め細かな 家により 「精・学校報」 の一位では、 の一位では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	指導を継続の方、保護を 平価における 実績(%) 度校庭学ること	ポイント 売してき 方法につ 方法につ 家庭学習評 H30 76.0	と大きた た成果た たれて検 たいて 発を続い で たいて が れて いて り れて り れて り れて り れて り たった たった たった たった たった たった たった たった たった た	誘因・要 く上昇えとき C	内・課題かまにかまにR378.4 <td>が値を達成 今後を記 校と家庭 R4 74.3 年度きた成 ともに、</td> <td>していまっ 交の授業改 が連携して</td> <td>す。各学 善だけ 学力向 R6 72.4 ト上昇よ が連携</td> <td> 80 80 4校できていた。 80 1 1 1 1 1 1 1 1 1 </td>	が値を達成 今後を記 校と家庭 R4 74.3 年度きた成 ともに、	していまっ 交の授業改 が連携して	す。各学 善だけ 学力向 R6 72.4 ト上昇よ が連携	80 80 4校できていた。 80 1 1 1 1 1 1 1 1 1
前年度から3.4ポイン ト上昇し、昨年度に 引き続き、めざそう 値を達成していま す。 自主的に学習に取り組む 徒の割合(②中学生) R6状況 前年度から3.0ポイン ト上昇しましたが、 めざそう値に比べて 7.6ポイント低い状況	め家ら	指導を継続の方、保護を 平価における 実績(%) 度校庭学ること	ポイント 売してき 方法につ 方法にの啓 家庭学習評 H30 76.0 条傾向が校 内容や方で、	と大きた たがで たが たが たが たが たが たが たが たが たが たが たが たが たが	誘因・要 く上昇えとき C	内・課題かまにかまにR378.4 <td>が値を達成 今後を記 校と家庭 R4 74.3 年度きた成 ともに、</td> <td>たしていまっ 交の授業改 が連携して R5 69.4 Rだと考え 学校と家庭</td> <td>す。各学 善だけ 学力向 R6 72.4 ト上昇よ が連携</td> <td> 80 80 20 20 20 20 20 20</td>	が値を達成 今後を記 校と家庭 R4 74.3 年度きた成 ともに、	たしていまっ 交の授業改 が連携して R5 69.4 Rだと考え 学校と家庭	す。各学 善だけ 学力向 R6 72.4 ト上昇よ が連携	80 80 20 20 20 20 20 20

	. 出帝. 二	Z 杏 ア 生 /	の希望の第	₽ <i>期)</i> ≠乗 <i>(</i> ⇔	婚・子 [・]	杏て)					
<u>目標2 若い世代の結婚</u> 合計特殊出生率	山座	丁月(守)	77市室の H30	天坑(和 R1	R2		23	R4	R5	R6	めざそう
		実績	1.47	1.4			1. 45	1. 33	1. 24	未公表	1.7
R6状況	A 4. = 52 d	*) 0.1	1 0x 3 lm	·)		要因・		2 /a-b 111 1	2. to . 1. 1	トームエー	
R6年度の数値は未公表											
	数値は現場									色色的なは	生数0
【参考】R5年度数値は	減少傾回	か続いて	おり、本	巾におり	ても同	様の状況	光か 見	込まれま	とす。	(大理はなる	/ دا مانا م
R4年度から0.09ポイン	今後は、	ナとも・・	丁肎(世)	帝の栓り	が対象を	に加え、	女心	しく十月	手しじさる- ひょせき) 仕塚児へ	"地域3
ト減少しており、めざ											
そう値(R6)に比べて 0.53ポイント少ない状								ない総合	別な十月	1 (又抜床	と医り
0.55 ポイント タない (人) 況です。		ここで味	と 性 (大・ソファ	注こして	. 1天刊 し	ていま	9 0				
10L C 9 o	備考:出生率	図計算の際の	つ分母の人口	数を出産す	可能年齢((15~49歳) の女性	生に限定し	、各年齢ごと	の出生率を	足し合ね
	せ、一人のも	て性が生涯値									
F少人口(0~14歳)		☆☆ / I \	H30	R1	R2		23	R4	R5	R6	めざそ
		実績(人)	6, 522	6, 27			, 990	5, 810	5, 589	5, 359	6, 5
R6状況 前年度から230人減少	年小 [日]	+ 1	左座の0.1	-00 1 3/		要因・		r t n	人口の形	医旧人 体), 回接
削年度から230人減少 しており、めざそう値							*19月日に	こめり、	至国で群		と同様
(R6) に比べて1210人							企理	倍め働く	, 担の軟件	ま 地域ー	
	うほは、 ティによ										
9 4 V WW C 9 .	1116	ひ又んロ	V・Vノカ虫すし、	'よこ、13	え口ロゾム	心水で	皮用し	((, ()	_ C 11-17(V)	1010x 9	0
-											
	備考:住民基	基本台帳にお	はける年少人	口(各年月	度4月末時』	点)					
基本的施策 ①子育て応払	V 114 114 . 7	6信									
子育て応援アプリ「みどりん 」	の年間		H30	R1	R2		23	R4	R5	R6	めざそ
プウンロードユーザ数		実績(人)	259	27		234	201	224	-	_	30
R6状況	A = -1		0.12			要因・		F) - I I - I -		
	令和5年度										
のリニューアルを行	た。新たり	こ、「予	防接種AI.	スケジュ	ーラー		雛乳食	サボート	ヽ」などの	機能が追	別に
い、委託先が変更に	ました。	分和6年度	まは分和5年	年度に比	べ、子	育て情報	報を多	く掲載し	しました。	一分後も多	r < 0
	へ「みど										
	健診時、							向知に多	分のていさ	ます。ま	:た、-
くなりました。	育て情報	も数多く	掲載しく	いけるよ	、りに劣	めます。					
	備考:										
基本的施策 ②働く親への											
保育施設と学童保育施設(₹	H30	R1	R2	E	23	R4	R5	R6	めざそ・
と数		実績(人)	0		0	0	0	0	0	0	<i>v</i> , c c
R6状況		2 10 10 17		ı	誘因•	要因・	課題		-		
前年度から引き続き0	保育施設	と学童保	育施設への	の入所に				発生して	こおりませ	- 7. 伊之	協設
人であり、めざそう値										\mathcal{N}_{\circ}	一 がいロス
	は、 月プロ		の復職等	により年		での低⁴	丰齢児	の入所希	6望が増え		
					度途中					、私的待	機 (
(R6) を維持している		を希望し	ての待機	が発生	度途中 するの	に対し、				、私的待	機 (
(R6) を維持している 状況です。	定の施設	を希望し 退所し、	ての待機)減少してい) が発生 いく傾向	度途中 するの]があり	に対し、 ます。	学童	保育施設	段は年度後	、私的待 後半に向け	機 (
(R6) を維持している 状況です。	定の施設 年児童が	を希望し 退所し、	ての待機)減少してい) が発生 いく傾向	度途中 するの]があり	に対し、 ます。	学童	保育施設	段は年度後	、私的待 後半に向け	機 (
(R6) を維持している 状況です。	定の施設 年児童が	を希望し、 退所し、 度途中で	ての待機,減少していの待機児の待機児) が発生 いく傾向 童が発生	度途中 (まするり) (ましない)	に対し、 ます。 よう、	学童 受入体	保育施設	段は年度後	、私的待 後半に向け	機 (
(R6) を維持している 状況です。	定の施設 年児童が 今後も年 備考:保育施	を希望し、 退所し、 度途中で	ての待機,減少していの待機児の待機児) が発生 いく傾向 童が発生	度途中 (まするり) (ましない)	に対し、 ます。 よう、	学童 受入体	保育施設	段は年度後	、私的待 後半に向け	機 (
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定の施設 年児童が 今後も年 備考:保育施	を希望し、選所し、選別で	ての待機 減少して の待機児 R育施設の待 H30	が発生 いく傾向 童が発生 機児童数 R1	E度途中 Eするの Iがあり Eしない (各年度4)	に対し、 ます。 よう、 ⁵ 月1日時点	学童 受入体) (3)	保育施設制を維持 制を維持 R4	设は年度後 持していき R5	、私的待き半に向けます。R6	辞機(² て高:
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出 生数	定の施設 年児童が 今後も年 備考:保育施	を希望し、 退所し、 度途中で	ての待機 減少して の待機児 R育施設の待 H30	が発生 いく傾向 童が発生 機児童数 R1	E度途中 Eするの Iがあり Eしない (各年度4)	に対し、 ます、 ⁵ 月1日時点 299	学童 受入体) 312	保育施設制を維持	设は年度後 持していき R5	、私的待 後半に向け まます。R6	辞機 (** で高: めざそ
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 B 生数 R6状況	定の施設: 年児童が: 今後も年! 備考:保育版 番の支援	を希望し、 退所し、 度途中で 施設と学童(実績(人)	ての待機 減少してい の待機児 R育施設の待 H30 330	が発生 いく傾向 童が発生 機児童数 R1 30	度途中 (A 年度4) (A 年度4) (B R2) (B R2) (B R2)	に対し、 ます。 よう、 月1日時点 299 要因・	学童 受入体) 312 課題	保育施設 制を維持 R4 278	投は年度後 等していき R5 255	: 、私的符 (学に向け (ます。 R6 未公表	辞機 (** で高: めざそ
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 B生数 R6年度の数値は未公表	定の施設:年児童が:今後も年!備考:保育が表の支援	を希望し、 退所し、 度途中で 施設と学童(実績(人) の出生数	ての待機児 減少してい の待機児 R育施設の待 H30 330 は、令和8	が発生 いく傾向 童が発生 機児童数 R1 30	E度途中 Eするり Eしない (各年度4) R2 6 R2 55人と:	に対し、 ますう、 11日時点 299 要因・ 300 800 800 800 800 800 800 800 800 800	学童 受入体) 312 調題 間で最	保育施設 制を維持 R4 278 最少を記	登は年度後 等していき R5 255 録しまし	: 、私的符 (大学に向ける) (ます。 R6 未公表	が後()
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 B生数 R6年度の数値は未公表 です。	定の施設・ 年児も年月 信考:保育が を を と と の 支援 と と り で り で り で う で う で う で う で う で う で う で	を希望し、退所し、で 退済中で を設と学童(実績(人) の出生ない としては	ての待機児 減少して の待機児 R育施設の待 H30 330 は、令和認	が発生 いく傾向 童が発生 機児童数 R1 30 5年度に2 少の進行	E度途中の1が20mmにありません。 (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	にまよ 月1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日	学童 受入体) 33 312 調題 で構 き世帯	保育施設 制を維持 R4 278 最少を記 の増加に	は年度後 持していき R5 255 録しまし に伴う子青	、私的符 後半に向け ます。 R6 未公表 た。	F機 (* T 高: * * * * * * * * * * * * * * * * * *
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6状況 R6年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値	定の施設・ 年月後 保育が はる 保育が との を の を の を が が り 背 し り で り で り で り で り で り で り り り り り り り	を希望し、で退産を発展したでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ての待機児 減少して (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水)	が発生 いく傾向 産が発生 機児童数 R1 30 5年度進行 による生	E度途中のりにする。 E で	に対し、 まよ 月1日時点 199 男去 16年 1899 大上昇 1800 1800 1800 1800 1800 1800 1800 180	学 受 会 3 3 12 調 調 世 ど な に きな に きな に に に に に に に に に に に に に	保育施設 制を維持 R4 278 最少を加い 経済的・	世界度後 表していき R5 255 最上ま子も 最上ま子も など、 という という という という という という という という という という	、私的符 後半に向け ます。 R6 未公表 た。と仕事	F機 (* T 高: * * * * * * * * * * * * * * * * * *
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6状況 R6年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減	定年 年 年 学 に は に に に に に に に に に に に に に	を希所と学童のと、で、「大学童」である。	ての待機児 減少待機児 素育施設の待 H30 330 は、人価高騰 が若年層	が発生いく解析が発生性のでは、機児童数R1 305年度進行によりのより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、のより、	E 度途中のりい (各年度4) (各年度4) (各年度4) (各年度4) (名	に対し、 まよ 月1日時点 299 B去共上へ 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	学 入 312 課間世ど安 (保育施設制を維持 制を維持 R4 278 最少増済要因 を加い・と を記い・と	は年度後 持していき R5 255 録伴う会的でいた。	1、私的符 後半にす。 R6 未公表 た。とがす。	F機 (A a s a s a s a s a s a s a s a s a s a
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6状況 R6年度の数値は未公表です。 【参考】R5年度数値は、R4年度から23人減少しており、めざたう	定年今 備考の を が は の で で で の で の で の で の が の で の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の に に の に の に の に の に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。	を希所と学童のと、すると、すると、すると、で、重なと、で、重ない。	ての待機で 減の待機児 保育施設の待 H30 330 は、物、若済 経済的負	が発生いるが優別機児童数展別展別展別のよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのより	度 は は は は は は は は は は は は は	に まよ 同1日時点 199 199 199 199 199 199 199 19	学 入 3 312 312 41 2 3 12 3 12 5 4 1 2	保育施設制を維持 R4 278 その経済要の経 を記いると でいる でいると でいる でいると でいる でいると でいると でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	は年度後 は年度後 も R5 255 最に社な、地域く はこれな、地域く	1、私的符 後半にす。 R6 未公表 た。とがす。	F機 (A a s a s a s a s a s a s a s a s a s a
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6状況 R6年度の数値は未公表です。 【参考】R5年度数値は、R4年度から23人減少しており、めずたう	定年 年 年 学 に は に に に に に に に に に に に に に	を希所と学童のと、すると、すると、すると、で、重なと、で、重ない。	ての待機で 減の待機児 保育施設の待 H30 330 は、物、若済 経済的負	が発生いるが優別機児童数展別展別展別のよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのよりのより	度 は は は は は は は は は は は は は	に まよ 同1日時点 199 199 199 199 199 199 199 19	学 入 3 312 312 41 2 3 12 3 12 5 4 1 2	保育施設制を維持 R4 278 その経済要の経 を記いると でいる でいると でいる でいると でいる でいると でいると でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	は年度後 は年度後 も R5 255 最に社な、地域く はこれな、地域く	1、私的符 後半にす。 R6 未公表 た。とがす。	F機 (A a s a s a s a s a s a s a s a s a s a
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 H生数 R6 状況 R6年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減 少しており、めざそう 値 (R6) に比べて55人 少ない状況です。	定年今 備考の を が は の で で で の で の で の で の が の で の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の に に の に の に の に の に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。	を過度を過度を表別と、するのと、するのと、するのと、するのと、するのと、するのと、するのと、するの	て減の (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	が発生いるが経生に機児童数R1305年度進行たのようたのようたいますにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるに	度 は は は は は は は は は は は は は	に まよ 同1日時点 199 199 199 199 199 199 199 19	学 入 3 312 312 41 2 3 12 3 12 5 4 1 2	保育施設制を維持 R4 278 その経済要の経 を記いると でいる でいると でいる でいると でいる でいると でいると でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	は年度後 は年度後 も R5 255 最に社な、地域く はこれな、地域く	1、私的符 後半にす。 R6 未公表 た。とがす。	F機 (A a s a s a s a s a s a s a s a s a s a
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6 年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減 少しており、めざそう 値 (R6) に比べて55人 少ない状況です。	定年今 備考・支援 かそのし今支 備者 かんそのし今支 備者・大援 り背しいは体 群男 の まいま いましい は体 群男 の まいま かんしゅう しゅう まいま かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	を希所と学童のと、す子のと、す子のは、の人のない。	て減の (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	が発生いるが経生に機児童数R1305年度進行たのようたのようたいますにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるに	度 は は は は は は は は は は は は は	に まよ 同1日時点 199 199 199 199 199 199 199 19	学 入 3 312 312 41 2 3 12 3 12 5 4 1 2	保育施設制を維持 R4 278 その経済要の経 を記いると でいる でいると でいる でいると でいる でいると でいると でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	は年度後 は年度後 も R5 255 最に社な、地域く はこれな、地域く	1、私的符 後半にす。 R6 未公表 た。とがす。	F機 (A a s a s a s a s a s a s a s a s a s a
(R6) を維持している 状況です。 E本的施策 ③出産希望 B生数 R6状況 R6年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減 少しており、めざそう 値 (R6) に比べて55人 少ない状況です。	定年今 備者の の児後 きな で で で で で で で の で の が で を の が で の が で の が で の が で の が で の が で の が に の は の に の は の に に 。 に の に 。 に の に 。 に	を希所と学童のと、す子のと、す子のは、の人のない。	ての待機では 深有施設の存 H30 330 は、物、経ど は、物、経ど は、制機に は、物、経ど は、制機に は、物、経ど は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、制機に は、計 は、計 は、計 は、計 は、計 は、計 は、計 は 、計 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、	が発生いるが経生に機児童数R1305年度進行たのようたのようたいますにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるにいるに	度 は は は は は は は は は は は は は	にまよ 11日 11日 11日 1299 12日 13日 14日 15日 16日 16日 17日 17日 17日 17日 17日 17日 17日 17	学 入 3 312 1 1 1 1 2 2 3 3 1 2 2 3 3 1 2 2 3 3 1 2 3 1	保育施設制を維持 R4 278 その経済要の経 を記いると でいる でいると でいる でいると でいる でいると でいると でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	は年度後 特し R5 255 最伴社な、りま子的でします。 はう会のでします。	、私的符 後半 ます。 R6 未公表 た。とけた。 たでひがす。での	F機(高)
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6 年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減 少しており、めざそう 値 (R6) に比べて55人 少ない状況です。	定年今 備者の ひそのし今支 備者の との難て後援 き の との難て後援 き の かずしいは体 群 経動が年 から で の まま、制 馬 音 の で の で の し の まま、制 馬 音 の で の し の し の も の し の も の し の も の し の し の も の し の も の し の し	を希所と学童のと、す子のと、す子のは、の人のない。	て減の (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	がく発生がくが発生機児童数R1305年のよ市軽減点取り担視にR1R1	度途のりい (各年度4) (各年度4) (各年度4) (名年度4) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名)	にまよ 月1日時 1日時 1日時 1999 区 1日時 1日時 1999 区 1日時 1日時 1日時 1日時 1日時 1日時 1日時 1日時	学 入 3 312 312 41 2 3 12 3 12 5 4 1 2	保育施設制を維持 R4 278 とか増済要の要 砂増済要の要	は年度後 は年度後 も R5 255 最に社な、地域く はこれな、地域く	1、私的符 後半にす。 R6 未公表 た。とがす。	F機 (高) かざそ のの 影 の よ 子 育 め ざ そ
(R6) を維持している 状況です。 E本的施策 ③出産希望 B生数 R6状況 R6年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減 少しており、めざそう 値 (R6) に比べて55人 少ない状況です。	定年今 備者の ひそのし今支 備者の との難て後援 き の との難て後援 き の かずしいは体 群 経動が年 から で の まま、制 馬 音 の で の で の し の まま、制 馬 音 の で の し の し の も の し の も の し の も の し の し の も の し の も の し の し	を退度を設とと、するのと、するのと、するのと、するのと、するのと、するのでは、では、では、ないでは、ないでは、では、では、では、ないでは、ないでは、ない	ての待機では ボックを では少りでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	がく好きがくが発生機児童数R1305年皮進る外減点取担視れR1R1	接金のりい (各年度4) (各年度4) (各年度4) (名 (本度4) (本度4) (本度5) (本度5	にまよ 11日 11日 11日 1299 12日 13日 14日 15日 16日 16日 16日 17日 17日 17日 17日 17日 17日 17日 17	学 入 (3 312 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	保育施設 制を維持 R4 278 最少増済要の要 を加いもと は の経も境必 R4	は年度後 特し R5 255 最伴社な、りま子的でしまります。 R5 R5	、私的符 後半 ます。 R6 未公表 た。とがす。 での R6	F機 () () () () () () () () () (
(R6) を維持している 状況です。 基本的施策 ③出産希望 出生数 R6年度の数値は未公表 です。 【参考】R5年度数値 は、R4年度から23人減 少しており、めざそう値(R6)に比べて55人 少ない状況です。 基本的施策 ④子育で世 子育ての不安を持つ保護	定年今 備者の とのし今支 備者の との難て後援 きの との難て後援 きい かいは体 群 経 割合 おり かいは かいま に いいま は かいま に は かいま	を希所途と学童のと、す子ののなり、でで、「大きない」と、するのと、するのでは、でで、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、するのでは、「大きない」と、「大きない」と、「大きない」という。	て が は 、 が 、 に が に が に に が に が に に が に に が に に が に	かが が が が が で が で で が で で が で で の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は で の は の に 。 に の に の に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 。	接るあな (各年度4) (名 (にまよ 11 15 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	学 入 (3 312) (3 312) (3 312) (4 3 31	保育施設 制を維持 R4 278 最少増済要の で を加い を 記い を が の 経 も 境 の と り と り と り と り と り と り と り と り と り と	は年度後 特していき R5 255 録に社ない地ます。 R5 34.6	大 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	F機 (原本) (原本) (原本) (原本) (原本) (原本) (原本) (原本)
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定年今 備者の ひそのし今支 備者の との難て後援 きの が で が で で で で で で で で で で で で で で で で	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	て減の 保育施設の 保育施設の は、物、経ど 上 は、物、経ど 上 は、物、経ど 上 に は、物、経ど 上 に に は、物、経ど 上 に に に に に に に に に に に に に	がく好きがくががく機児童数R130お手度に行生作生でいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいる<	E	にまよ 11日 対すう 15日 15日 15日 15日 15日 15日 15日 15日	学 入 3 312 1 1 1 1 2 2 3 2 3 2 3 2 9 . 1 2 3 2 9 . 1 2 1 2 2 3 2 9 . 1 2 2 2	保 制 R4 278 最 278 8 8 8 8 8 8 9 8	は年度後 特し R5 255 最け社な、地ま よう会のでしている。 R5 34.6 でを感じて	、私的符 送半 ます。 R6 未公表 た。とがす。 でひがす。 R6 39.5	F機(点で) ができる。 かがって かがって できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定年今 備者 みそのし今支 備 者 市答 の見後 ま びの難て後援 き の 民の	を 退度 に で に で に で に で に に に に に に に に に に に に に	て減の 保育施設の 保育施設の は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、制概況 H30 33.1 結て	がく解生性がくががくながり機児童数R130R130のようにのようにのようにのようにでおりますではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではで	度するあな (A man and a man a	にまよ 月1	受) 3 31題で帯、感環く 3 29.1 週関で	保制 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 33.3 で F1	は は に に に に に に に に に に に に に	、私的待け 送半 ま す。 R6 未公表 た。とがす。での R6 39.5 にいいが多く	i機(高) が (を) が (で) が (で
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定年今 備者 みそのし今支 備 者 市答るの児後 きの どの難て後援 きの 民の中施童も 保援 り背しいは体 群 経 割 ア割、設が年 育援 市景さま、制 馬斉 合 ン合一	を 退度 実のと、す子の 製し中 単位 は、で は、で は、で は、で は、で は、で は、で は、で	て減の 保育施設の 保育施設の は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、かすは は、物、経ど は、かずは は、のでは、 は、と、 は、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	 がくが 機児童 機児童 展1 30 下騰」 不騰」 	度するあな 年度4 とうに活出が施 R2 を B2 を	にまよ 月1	受) 3 3課間きな不数で 3 29課で子た	保制 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 日の済要の要 R4 33.3 不間不 で時的 日の済事の 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を	は は に に に に に に に に に に に に に	 、私的待け 、本はます。 R6 未公とがすみでの R6 39.5 R6 39.5 R6 39.5 	機高:
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定年今 備者 みそのし今支 備 者 市答るの児後 きの どの難て後援 きの 民の中施童も 保援 り背しいは体 群 経 割 ア割、設が年 育援 市景さま、制 馬斉 合 ン合一	を 退度 に で を と と に は に に に に に に に に に に に に に	て減の 保育施設の 保育施設の は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、かすは は、物、経ど は、かずは は、のでは、 は、と、 は、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	 がくが 機児童 機児童 展1 30 下騰」 不騰」 	度するあな 年度4 とうに活出が施 R2 を B2 を	にまよ 月1	受) 3 3課間きな不数で 3 29課で子た	保制 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 日の済要の要 R4 33.3 不間不 で時的 日の済事の 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を	は は に に に に に に に に に に に に に	 、私的待け 、本はます。 R6 未公とがすみでの R6 39.5 R6 39.5 R6 39.5 	機高:
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定年今 備者 みそのし今支 備 者 市答る子の児後 きの どの難て後援 きの 民の中育を設が年 育	を 退度 に で を と と に は に に に に に に に に に に に に に	て減の 保育施設の 保育施設の は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、かすは は、物、経ど は、かずは は、のでは、 は、と、 は、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	 がくが 機児童 機児童 展1 30 下騰」 不騰」 	度するあな 年度4 とうに活出が施 R2 を B2 を	にまよ 月1	受) 3 3課間きな不数で 3 29課で子た	保制 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 日の済要の要 R4 33.3 不間不 で時的 日の済事の 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を	は は に に に に に に に に に に に に に	 、私的待け 、本はます。 R6 未公とがすみでの R6 39.5 R6 39.5 R6 39.5 	機 (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で
(R6) を維持している 状況です。 本的施策 ③出産希望	定年今 備者 みそのし今支 備 者 市答る子の児後 きの どの難て後援 きの 民の中育を設が年 育	を 退度 に で を と と に は に に に に に に に に に に に に に	て減の 保育施設の 保育施設の は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、物、経ど は、かすは は、物、経ど は、かずは は、のでは、 は、と、 は、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、と、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	 がくが 機児童 機児童 展1 30 下騰」 不騰」 	度するあな 年度4 とうに活出が施 R2 を B2 を	にまよ 月1	受) 3 3課間きな不数で 3 29課で子た	保制 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 最上 R4 278 日の済要の要 R4 33.3 不間不 で時的 日の済事の 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を 日の済を	は は に に に に に に に に に に に に に	 、私的待け 、本はます。 R6 未公とがすみでの R6 39.5 R6 39.5 R6 39.5 	機 (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で

こうけみつ・いと・		<u> </u>	TX/PU / '	1.561/ 1.	<u> </u>	女囚し	가(Z			
基本的施策 ⑤子育て環										
地域における子育て支援	事業への		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
協力者数		実績(人)	233	217	196	82	91	143	148	25
R6状況		•			誘因・要	因・課題				•
前年度から5人増加し	子育て応	援団登録	者数は増加	加しました	ا د					
ていますが、H30から		育ての協				か子音で記	構座の開作	量やファミ	ミリーサオ	ピー トイ
の実績からめざそう値		制度周知					14)_T > > 1 F		`	, ,
(R6) に比べて少ない	-	103/20/PJ //PI	(J. Ø 10	, 6, , ,				
状況です。										
1/(1)L C 9 o	/++ +v -> ->-	1 10	L 27 / 4	*/· /F-00\	→ ++ e++1:	S FT = 4. VE TT S	· / / / 	- 21	11 10 1 1 1	b A
	(備考:子育) 数(育児分)	て応援サポー いの会計	-ター認定者	数(牛間)、	子育て応払		((年間)、	ファミリー	サホートセン	ノター会」
基本的施策 ⑥出会いの	>>	/ V/ II II								
塞 本的爬泉	物でノ启リロ	I	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそ
婚姻届受理数		実績(件)	209	196	171			153	110	_
R6状況		大順(円)	209		誘因・要		191	100	水五双	20
V + D =	7 18 10 -	· ↑ E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-E-	□ +□ +仏). L		.,	1 1111	0 A TH 4	ケボの15	1 /tla. 2 .	15.2.)
R6年度の数値は未公表		の婚姻届						牛度の15	1件かられ	29 DI
です。		ものの、								da ferti —
【参考】前年度から2		としては								直観の
件増加しております		って結婚								
が、めざそう値(R6)		、移住定								
に比べて77件少ない状		が、結婚								
況です。	は、経済	的支援だ	けでなく、	.出会いの	り場の提信	共やライス	フスタイル	レに応じた	こ結婚支持	爰策の打
	充が必要	です。								
	備考:群馬	県の人口動態	統計概況							
	ын Э - н глиу.	., / .	WASHI MODE							

目標3 みどり市の特性	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
521 . 444 - 434 1 - 4464.		C1 C 5() E)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそ・
新規求人数		実績(人)	861	762		1,099		679		1,00
R6状況						因・課題				
前年度から6人増加しており、めざそう値(1,000人)に比べて	騰による です。	人件費負担	担の増加?	などによ	り、雇用	の不透明原 拡大が進る	まず新規オ	 大数が増	えていれ	ない状況
315人少ない状況で す。	き上げや引き続き	不透明感7	など、事 安定経営7	業者の安 だけでな	定経営にく、新た	低賃金の_ 対する懸念 な投資への 。	会材料があ	あります 。		
		職業安定所管	内(各年度	3月期の新規	見求人数)					
基本的施策 ①地域産業	の活性化	Γ Ι	110.0	D.1	D.O.	D.O.	D.4	D.F.	D.a	
商品開発・販路拡大の取	組件数	実績(件)	H30 9	R1 11		R3 18 区・課題	R4 35	R5 37	R6 31	めざそ: 1
R6状況 前年度から6件減少 し、めざそう値(15 件)を16件超えている 状況です。	改良に取 少しずつ	り組む事業 補助金が液	業者は同程 浸透し、作	程度で推 件数はこ	む事業者 移してい こ数年、	が多い状況ます。	多している	る状況です		ッケージ
	備考:新商品	品開発チャレ	ンジ支援補	助事業の年	間補助件数					
		中体 (1)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそ
R6状況		実績(人)	185	187		7 187 区・課題	181	182	174	18
前年度から8人減少 し、めざそう値(185 人)に比べて11人少な い状況です。	補助事業いる場合	や制度資金	金を活用で め、今後で	する際に も引き続	死亡や廃 、認定農 き、認定	業により8 業者に認定 農業者の2	官されてい	いることが	、要件。	となっ [~] できる。
		市の認定する	認定農業者	数						
基本的施策 ②産業の担	い手育成		(H29)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそ
新規林業従事者数		実績(人)	9				0			
R6状況		2.56 (0.27)	-	_	誘因・要	因・課題	-	- 1	_	
前年度から5人増加 し、めざそう値(R6)	に6人が至	地域おこ 大 大 大 大 大 大 大 大 大	業に従事	しており	ます。	者を積極的			• • •	,
と同数です。	終えた隊	員が増える	ることがり	見込まれ	ます。引	を布室する き続き、は ていきます	也元の林業			
と问数です。	終えた隊市内で林	員が増える	ることが」 できるよ	見込まれ	ます。引	き続き、均	也元の林業			
	終えた隊市内で林	員が増える 業に従事	ることが」 できるよ	見込まれ うな体制 R1	ます。引 を整備し R2 1	き続き、 ^は ていきまっ	也元の林業			車携し、
新規就農者数 R6状況	終えた隊市内で林備考: 林業行	員が増える業に従事 業に従事 ^{企事者実態調} 実績(人)	ることが できるよ <u>H30</u> 3	見込まれ うな体制 R1 8	ます。引 を整備し R2 誘因・要	き続き、は ていきます R3 2 区 ・課題	也元の林弟 計。 R4 3	巻家や森林 R5 4	組合とi R6	車携し、
新規就農者数	終えた 旅木 たで 横考: 本業 前を 作業制 にすお備 がままれる にする にする にする にする にする にする にする にす	員が増える 業に従事 送事者実態調 実績(人) 4名新規就 るため、 ける技術	ることが、 できるよ 番 H30 3 勝規で農場 関得や農場	見込まれ うな体制 RI 8 よたか と と に と に た の で に に の に に の に に に に に に に に に に に に に	ます。引し R2 誘 令和6 おど、 なながるなが、	き続きます R3 2 医 2 E E E E E E E C C L L L L L L L L L L L	也元の林 計。 R4 3 の実績と かすいよ	だ家や森林 R5 4 なりました 農業委員会	組合とi R6 C。新た 等と連持	車携し、 ぬざそ な担い
新規 就農者数 R6状況 前年度は4人新規就農者がいましたが、令和6年度は0人で、めざそう値(5人)を達成することができませんで	終えたで 備考: 林 前年確業 はすお備	員が増える 業に従事 送事者実態調 実績(人) 4名新規就 るため、 ける技術	ることが、 できるよ 番 H30 3 機者で農 関得や ま了ある。	見込まれ うな体制 RI 8 よたか と と に と に た の で に に の に に の に に に に に に に に に に に に に	ます。引し R2 誘 令和6 おど、 なながるなが、	き続きます R3 2 医 2 E E E E E E E C C L L L L L L L L L L L	也元の林 計。 R4 3 の実績と かすいよ	だ家や森林 R5 4 なりました 農業委員会	組合とi R6 C。新た 等と連持	車携し、 めざそ な担い 集し、 り
新規就農者数 R6状況 前年度は4人新規就農 者がいましたが、令和 6年度は0人で、めざそ う値(5人)を達成す ることができませんで した。 市の融資制度を活用した	終えた隊 市内 備考: 林業 前を作業 作 体制 備考: 新規 備考: 新規	員が増える 業に従事 業に従事 実績(人) 4名新規就 るたち技術 るたる技術 を進め、見	ることが、 できるよ 番 H30 3 機者で農 関得や ま了ある。	見込まれ うな体制 R1 *ましたか *業を確保 **と **と ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	まを整備 R2 	き続きます。 R3 2 2 年度は0人 年度は0人 規参いき。 R3 12	也元の林 計。 R4 3 の実績と かすいよ	だ家や森林 R5 4 なりました 農業委員会	組合とi R6 C。新た 等と連持	車携し、 めざそ な担い 集し、 り
新規 就農者数 R6状況 前年度は4人新規就農者がいましたが、令和 6年度は0人で、めざそう値(5人)を達成することができませんで	終市備前を作体備開令いな今たで株集和まい後たで株ま者4たで株ま者4たでま者4よたでまま者4たでままよよたでままよよたでままよよたままよよたままよよたままよよたままよよたままよよたままよよたままよよたままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよまままよよま <td>員業に発生を 実績(人) とは は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、</td> <td>ることが。 を H30 3 農者がい。 無機場のでは を H30 12 独自ののでは 乗期化やションのでは、 を 独自ののでは、 を 独自ののでは、 を のでは、 を のでは、 を のでは、 を のでは、 を のでは、 の</td> <td>見込まれ R1</td> <td>まを R2 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 で に 、 り に 、 り に 、 り に 、 り に 、 の の に 、 の の に 、 の の に 、 の の に の の の の の の の の の の の の の</td> <td>き続いきます。 R3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td> <td>世元の林 計。 R4 3 の実具、よう をよいよう には12事り、 を定な経済を を定な経済を を定な経済を を定な経済を を記すると</td> <td>R5 4 なりました と対した。 を対した。 を対した。 を対した。 は、 を対した。 は、 は、 を持った。 は、 を持った。 は、 を持った。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、</td> <td>R6 C S S C S C S C S C S C S C S C S C S</td> <td>車携し、 が続い が続いてい が続いてい が がえてい が がえてい が が えてい か が え でい か か が え でい か が え でい か が え でい か が え でい か か が え でい か か か え でい か か か か か え でい か か か え か か か え でい か か か え か か か え か か か え か か か え か か か か か え か</td>	員業に発生を 実績(人) とは は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	ることが。 を H30 3 農者がい。 無機場のでは を H30 12 独自ののでは 乗期化やションのでは、 を 独自ののでは、 を 独自ののでは、 を のでは、 を のでは、 を のでは、 を のでは、 を のでは、 の	見込まれ R1	まを R2 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 で に 、 り に 、 り に 、 り に 、 り に 、 の の に 、 の の に 、 の の に 、 の の に の の の の の の の の の の の の の	き続いきます。 R3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	世元の林 計。 R4 3 の実具、よう をよいよう には12事り、 を定な経済を を定な経済を を定な経済を を定な経済を を記すると	R5 4 なりました と対した。 を対した。 を対した。 を対した。 は、 を対した。 は、 は、 を持った。 は、 を持った。 は、 を持った。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、	R6 C S S C S C S C S C S C S C S C S C S	車携し、 が続い が続いてい が続いてい が がえてい が がえてい が が えてい か が え でい か か が え でい か が え でい か が え でい か が え でい か か が え でい か か か え でい か か か か か え でい か か か え か か か え でい か か か え か か か え か か か え か か か え か か か か か え か

•	, , ,	- 7 IP 6 7 IV C			TX/PH \"	1 /41/ 1.						
		基本的施策 ③産業活性化		うくり								
		市の優遇制度を利用し市内	に事業所		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
		を新設・増設等した件数		実績(件)	0	1	3	1	4	0	3	2
		R6状況	•				誘因・要	因・課題				
		ており、めざそう値に 比べて1件多い状況で	引き合いを 優遇制度は 産業団地 ら企業誘い	こついて(整備や都)	は、今後の 市計画との	の市内への整合性の	の誘致推進	進に向け制	引度の拡充	たを行うう	定です。	
			備考:企業式	7.地促進事業	の指定事業	所数						

<u>とり巾まら・ひと・し</u>	ノ 匚 C 启!	上花口	サンタ イプ・ログスキャ	<u> ド州ノ </u>	PI	安囚と	沐咫			
に目標4 安心して住み続	けられる	環境づく	りと移住位	足進(移住	主促進)					
社会増減数			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
<u>工去相談</u> 数		実績	195人減	40人減	147人増	65人減	32人減	132人減	12人減	118人派
R6状況					誘因・要					
前年度から120人減少	令和6年度	まの社会堆	曽減数は12	2人減とな	:り、前年	度の132/	人減から力	に幅に改善	手しました	こ。依然
しており、めざそう値										
	善傾向が			,		,,			•	
				口移動の	抜ち着き に	こかり ラ	太市が取り)組んでき	た移住	定住する
			への経済的							
			然環境や							
			力を伝え					C-10 = 7	01/	乙二大日
	7 つ/百 (C		ハセムん	(()	<i>₹ (</i> ((()))	≯ 7 0				
	備老・仕早』	上木台帳 (4)	月1日~3月3	1日の会計)	転 ₹粉−i	転出確定者	Kt-			
)11 H . 0)10	11471111	和八日奴	和山地区但?	90.			
基本的施策 ①遊休資産の	り有効活力	Ħ	110.0	D.t	D.O.	DO	D.4	D.E.	D.A.	
空き家バンク登録物件活	用件数	+ /+ / // /	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
	1411/204	実績(件)	3			10	10	5	5	
R6状況	A =	- b.c.	() >		誘因・要		~ - 	a allo a la la		
前年度と同件数となっ										
			尾施 し、空							
			版空き家々							
			ンク登録				び、引き網	記き活用件 かんこうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	数の増加	加を図る
	ため、無	料相談会	等を継続	していく	必要があり	ります。				
ŀ	世土 かぇ	コン・カジダ	3. 45 HE							
	備考:空き		水口収							
基本的施策②転入者への	り積極的ご	文 <u>援</u>	110.0	Di	DO	DO	D.4	D.C.	D.C.	
転入者数		安徳(1)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
		実績(人)	1, 545	1, 667	,		1,646	1, 354	1, 566	1, 55
R6状況	+ + 业/.), 1, 24 fr fr	@1 0E4 l	2 2 010	誘因・要		er mil	.L 2 1	<u> </u>	5 H/VH7)
			の1,354人							
			済活動が			ことや、種	部市部から)地万への)移任・_	_地域尼
と比べて16人多い状況								6 / × depole		,
			教育分野の							
			ツアーな	どの取り	組みを継続	売し、 巾を	个への情報	は発信を 強	出してい	いく必要
	がありま	す。								
	/# # / / / · · · ·	H-L-7.15 (1	D. I. D	4 H @ ^ 3/\						
	備考:任氏	基本台帳 (4	月1日~3月3	1日の合計)						
—————————— 新規住宅建築件数			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
利克住七连架件数		実績(件)	185	240	185	194	189	177	151	18
R6状況					誘因・要					
			税が10%に							
			この反動や							
(R6) に比べて34件少	3年度は増	曽加に転じ	じましたが	、令和4年	年度以降に	こついてに	は、建築資	資材価格高	5騰等の影	影響もあ
ない状況となっていま										
			建築による							
			集約して							
	す。	= .		•	. — . •		.,.,,			
	. •									
	備考:固定資	資産の価格等	等の概要調書							

とり巾まち・ひと・ 5目標 5 地域特性に応じ					<u> </u>	安囚と				
観光客入込数	1C/EE/JJU1		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
睍兀各八込剱 		実績(万人)	241	233				187	189	30
R6状況						因・課題				
前年度から2万人増加								り影響によ		
しており、めざそう値										ク草フ
(R6) に比べて111万								しでいる状		
人少ない状況です。								つ改修など		
							よる観光剤	推進並びに	桐生市や	日光下
	足尾町と	の連携に	よる周遊	観光の推	進が必要	です。				
	備考:観光?	客数・消費額	頁調査							
基本的施策 ①多様な媒	体で魅力を									
SNSフォロワー数		++/+/ ()	H30	R1	R2	R3	R4	R5		めざそ
R6状況		実績(人)	1, 030	2, 150		4,310 因・課題		4, 980	5, 200	3, 00
前年度から220人増加	粗米調が	関型した	インフタ	ガラ ム に				言にとどま	らず フ	→
しており、めざそう値										
に比べて2,200人多い	りフォロ						ソ光間りる) _ C C A	る作木別	木に。
状況です。							で トカタ	多くの利用	考へのリ	一 手;
7706 () 6	図ります。			7 HP] C	^>ÆD4 €	11 /	C \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	> / ^>\landalandalandalandalandalandalandaland		
	備考:インス		,じり古八士	マカウント						
	1冊 つ・1 マン	\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	H30	R1	R2	Do	D4	R5	D.C.	めざそ
みどり市観光ガイドの会	利用者数	実績(人)	3, 797	111		R3 645	R4 1, 594			$\frac{6.00}{6.00}$
R6状況) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	0,101	1, 000		因・課題		1,010	1, 000	0, 00
前年度から36人増加し	実績が目	指そう値	と乖離し	ている理				り影響によ	り、旅行	形態
ており、めざそう値	団体から									
(R6)に比べて4,045人	観光協会	と連携し	たガイドイ	付きツア	一の開催	など、新れ	たな取り糺	且みによる	観光誘客	を推済
少ない状況です。					イドの高	齢化が課題	題となって	てきており	、今後は	ガイ
	の育成も	必要と考	えられま	す。						
	備考:みどり	り 市観光ガイ	(ドの会実績	報告書						
■ 基本的施策 ②交流ゾー	ンの整備									
			H30	R1	R2	R3	R4	R5		めざそ
		実績(件)	31	34				31	31	
R6状況	A (()))	AND A VANCE	W	2 1// 1	.,	因·課題		to New York	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	- N- T
前年度から横ばいで、							〈、 観光』	資源をいか	にして磨	さ上
めざそう値 (R6)に比べて4件少ない状況で	げ、観光	游谷に*ブ	なりるかん	か辞題と	なりより。)				
す。										
9 0										
	備考:群馬県	티 #리 사 나나 느 쓰	た 夕 /空							
 基本的施策 ③観光の広		R	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7							
本中の地域 の			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそ
		実績(万人)	166	164				138	141	16
R6状況	同復傾点	17 to 10	コーモ を生 モ く	何めふよ		因・課題		/、令和元	左座の1C	4 To 1
前年度から3万人増え ましたが、めざそう値								ン、ヤ州兀	年度の10	4刀八
(R6)より28万人少な								おけるイベ	いため細	水松
い状況です。	の再開・						外上四地(これ	21) 27	ノートー(開	ノレが凹り
V 1000 C 9 6							バマを軸り	とした公共	か通え ツ	トロー
	クの利用						· / · C +m C		人地イン	1 /
	× ->4.41,11;	,,,,, (IC)	5.7	、J.女//	~/ / ~ / (,				
	備考:鉄道名	各社の市内駅	尺乗降客数を	集計						
 基本的施策 ④独自イベ	ントの実施	布								
各種イベント開催時の舗			H30	R1	R2	R3	R4	R5		めざそ
	ルロイダ	実績(人)	236, 524	195, 577		24, 723		234, 161	233, 538	260, 00
R6状况	<u> </u>). h 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	1 + 10 + 1	K(.). 1 124 L	.,	因・課題		+ Jall	18 HH - H- 2	10 H
前年度から623人減少								を桃まつり		
しており、めざそう値								ョか桐生ま	つりの日	程と真
(R6) に比べて26,462								t, 1007 21	曲がき い	++
人少ない状況です。								しを図る必		
		天1「安貝	云〜関係	当年との	神 発を進	め、イベ、	✓ Г目仰()	りあり方な	との使討	も必ら
	です。									
	備考:観光	 冬数・消費額	質調査のうち	イベントの	観光客数					

74.//.		T#7# (134-H (7417 1			* I T T T T T T T T T T T T T T T T T T			
強化	目標A 民間との協働を	推進(氏	间 肠 惻)								
Z	ボランティア・NPO活動を	をしてい		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
	る市民の割合		実績(%)	11.8	14. 2	11. 7	9.0	11.4	13. 5	15. 5	25. 0
· ·	R6状況		JC/194 (707	11.0		誘因・要		11.1	10.0	10.0	20.0
		A =						La Carlor a C	/= -/ LD =		
	前年度から2ポイント									₹を行い、	
	増加しており、めざそ	動団体に	所属してい	いる市民ロ	自けに他ご	打事例に角	虫れる機会	⋛を設けま	ミした。弓	き続き、	市民活
	う値 (R6) に比べて									公要があり	
		野バートリッ	O IH +K G	元日し、「	いたいいロミ	助で参加し	~ \ 9 \ · 5	を光と正人		3女(170) り	J 90
	10.5ポイント低い状況										
	です。										
		備考:まち	づくり市民ア	ンケート							
27	_ 連携により実施した事業	₩. / <i>/</i> .		1100	D1	D0	Do	D4	DE	D.C.	よジッニ 仕
		剱(企		H30	R1	R2	R3	R4	R5		めざそう値
3	業・団体)		実績(事業)	47	50	55			67	86	55
	R6状況					誘因・要	因・課題				
	前年度から19件増加し	桐生大学	新田み	どり 農協。					1業を宝描	していま	する
	ており、目指そう値									ラシ配布	
	(R6) を達成していま	く協力い	ただいた。	ことからヨ	事業数がり	曽加した。	今後も新	折規連携事	事業創出に	こ取り組ん	でいき
	す。	たい。									
	7 0	/									
		借老·匀括:	的な連携協定	ア並べき宝	施1 た延べ	主					
		佣与 已怕	コリム単拐励及	に強うさ夫	旭した延い	尹未奴					
1	基本的施策 (1)ボランテ	ィア・NPC)との協働								
_			2 2 1003 1003	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
上	也域活動に取り組む市民	団体数	実績(団体)	56	60	59	K5 59	62	63	57	70
	- 15 Nove		夫稹(凹)	90				62	03	57	70
	R6状況					誘因・要					
	前年度に比べ6団体減	団体情報	の登録・	更新につい	ハては、」	広報や市は	トームペー	ージにより) 呼びかい	けています	,一方
	少しており、めざそう									今後も、	
	値 (R6) に比べて13件										
	少ない状況です。	性化を推	進すると	ともに新規	見設立団(本や既存団	∄体の掘り	り起こしに	こ力を入れ	いる必要が	ありま
		す。									
		7 0									
		備者・市が	把握している	ボランティ	7 · NPO	引体数					
_				, . , ,	,						
	基本的施策 ②企業・団										
ì	車携協定を締結している	企業・団		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
	本数		実績(団体)	6	6	8	10		11	15	8
r			大阪(田戸)	O	- U	0	10	11	11	10	0
	R6状況		N 15 100 11	L. Chil		誘因・要				3 12 1	
	前年度から4団体増加	団体から	の連携協定	定の締結の	ひ申 し入れ	れを受け、	連携して	て活動を行	すうことに	こよる、さ	らなる
	しており、目指そう値	市民サー	ビスの向	上や地域の	7活性化	を目指し	協議を治	隹めていす	ます。 会和	n6年度は4	団体と
	(R6) を達成していま										E III C
		の包括理	捞励圧で	肺液し、	7 饭里房	尹未夫旭に		何筆を進め	している。	< 9 o	
	す。										
		備考:市と	の包括的な連	運携協定を締	結している:	企業・団体等	節の数				
		1									

<u>:目標B 誰もが活躍でき</u> 生きがいを持っている痕	・つ地郷江、	今を宝翔 /	(全員活品	度)		安囚と				
エクかん・そりむってん・のほ			Н30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
		実績(%)	80.9	81. 2		77.3	76. 2	76. 7	77.9	88.
R6状況	4° ±1	. L L. 1	• an BZ (MIX))		因・課題	てまた ひ いたし	40124	· 1. 0 == 1	+.28 DL 4
前年度から1.2ポイン										
ト増加しており、めざ										
そう値(R6)に比べて10.1ポイント低い状況							也域で生る	さかいとも	うつ(生作	古でさる
です。	1 5 7 71 6	NN C 4011-1-19	ルルスと	灰印] して	x (·) x	9 0				
		づくり市民アン	ンケート							
男女共同参画社会が実現	している		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
と思う市民の割合		実績(%)	62. 9	63. 6		57.5	50. 2	54. 5	59.0	75.
R6状況 前年度から4.5ポイン	前年 上り	抽加1 てに	/キオ i	西田の一		因・課題	四川帯の	上油 に 戸 ル	100 1	1エー1
ト増加しており、めざ										
そう値 (R6) に比べて										
16ポイント低い状況で			J1 C 11/2	C () 0) .	> \	L /L(-)	J - > ()	11 6 614.2	. 0 3/2	20,77
す。										
	備考:まち~	づくり市民ア	ンケート							
 企業の障がい者雇用率			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそ
		実績(%)	2.09	1.84	2.01	2.26	2. 12	2. 21	2. 51	2.3
R6状況		欧光如人口	7311.17	J-40		因・課題	4小1 ユ	1 + 18 =	北岳居山	7 + 1n
前年度から0.3ポイン ト増加しており、めざ		職業紹介状								
そう値(R6)を達成して										
います。		携した広執								
. 54 7 0	す。	100 C / C/M	X111 257 C	13. (1-	., ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_ - - -	(22.	
	(# # 40 4-1	*****************************	10:17	1810 + 1						
		職業安定所集:	計のりらみ	とり巾分						
基本的施策(1)健康維持 健康のために実践してい			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう
関数 目数	· ② 十~	実績(項目)	4.7							
R6状況		\$		ţ.		因・課題		ļ.		J
前年度から0.1ポイン		くり市民ア								
ト増加していますが、		検診)を受								
目指そう値(R6)に比べて2.1ポイント少な		を吸わなり					に口回ば	建診 (検討	多)を受り	ナてい
		門をだれたる	ノヘハ・ルベボノ							
い状況です	会和6年度						亚価を行.	ったレース	、 健康を	テ動のほ
い状況です。		度中に「第2	2次みど	り市健康	プラン21	の中間語				
い状況です。	践は2極化		2次みど 傾向があ	り市健康	プラン21 _. ぶわかりま	の中間記した。市	では健康	について	無関心で	ある層
い状況です。	践は2極们 のアプロ るなど、	度中に「第2 としている(ーチとして 個々の生活	2次みど 傾向があ 、更な	り市健康 っることだ る工夫が	プラン21 _. バわかりま 必要であ	」の中間 した。市 るため「例	では健康 建 幸アン/	について バサダー」	無関心で 事業を耳	ある層 取り入れ
い状況です。	践は2極(度中に「第2 としている(ーチとして 個々の生活	2次みど 傾向があ 、更な	り市健康 っることだ る工夫が	プラン21 _. バわかりま 必要であ	」の中間 した。市 るため「例	では健康 建 幸アン/	について バサダー」	無関心で 事業を耳	ある層 取り入れ
い状況です。	践は2極们 のアプロ るなど、	度中に「第2 としている(ーチとして 個々の生活	2次みど 傾向があ 、更な	り市健康 っることだ る工夫が	プラン21 _. バわかりま 必要であ	」の中間 した。市 るため「例	では健康 建 幸アン/	について バサダー」	無関心で 事業を耳	ある層 対り入 れ
い状況です。	践は2極化 のアプロ るなど、 いきます	度中に「第2 としている(ーチとして 個々の生活	2次みど 傾向があ て、更な 后に合わ	り市健康 っることだ る工夫が	プラン21 _. バわかりま 必要であ	」の中間 した。市 るため「例	では健康 建 幸アン/	について バサダー」	無関心で 事業を耳	ある層 対り入 れ
基本的施策 ②女性の社	践は2極化のアプロるなど、いきます備考:まち、会進出支払	を中に「第: としている(ーチとして 個々の生活。 づくり市民アン	2次みど傾向があて、更ないことである。 アンケート	り市健康 かる工夫が せ、興味	プラン21. ぶわかりま 必要であ をもって(」の中間 にした。市 るため「f 建康行動の	では健康建幸アンクス実践に	Eについて バサダー」 つながる。	無関心で事業を取よう情報を	ある層文り入れ発信して
基本的施策 ②女性の社 女性 就労支援の ための相認	践は2極化のアプロるなど、いきます備考:まち、会進出支払	を中に「第: としている(一チとして 個々の生活。 づくり市民アン	2次みど 傾向があ 、更な たに合わ ンケート H30	り市健康 かる工夫が せ、興味 R1	プラン21, ぶわかりま 必要であ をもって(」の中間 にした。市 るため「f 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ の実践に ⁻ R4	ドについて バサダー」 つながる 』 R5	無関心で 事業を取 う情報を R6	ある層気の入れ発信して
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数(年間)	践は2極化のアプロるなど、いきます備考:まち、会進出支払	を中に「第: としている(ーチとして 個々の生活。 づくり市民アン	2次みど傾向があて、更ないことである。 アンケート	り市健康 かる工夫が せ、興味 R1	プラン21, ぶわかりま 必要であ をもって(R2 2 0	」の中間 にした。市 るため「6 建康行動の R3	では健康 建幸アン/ り実践に・ R4 3	ドについて バサダー」 つながる 』 R5	無関心で 事業を取 う情報を R6	ある層気の入れ発信して
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況	践は2極化のなど、いきます。 備考:まな 会進出支援	を中に「第: としている(ーチとして 個々の生活。 づくり市民アン 爰 実績(回)	2次みど傾向があ 低の更ない たに合わっ レケート H30 2	り 市健康 かることが る工夫が せ、興味	プラン21, ドわかりま 必要もって R2 の 誘因・要	の中間 した。市 るため「修 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ り実践に- R4 3	ドについて バサダー」 つながる d R5 3	無関心で 事業を明 よう情報系 R6 5	ある層文の人は
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加	践は2極化のないという。 は2でいるないでは、いるでは、いるできます。 は考:まな、 会進出を すべて群	ぎ中に「第:としているのでである。づくり市民アンジを実績(回)馬県主催の	2次みど類向更な に、こので に、こので に、こので に、こので に、こので は、こので と に と で と で と で と で と で と で と で と で と	り市健康かる工夫が ある工夫がせ、興味 R1	プラン21, ドカかりま 必をもって R2 誘因・要 性を対象	の中間 した。市 るため「f 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ り実践に- R4 3	ドについて バサダー」 つながる d R5 3	無関心で 事業を明 よう情報系 R6 5	ある層なり入れを信している。
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況	践は2極化のるい	を中に「第: としている(ーチとして 個々の生活。 づくり市民アン 爰 実績(回)	2次みどがある。 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	り 市健 康 かっる 工 典	プラン21, ドカかりま 必をもって R2 誘因・教 性していま	」の中間 にした。市 るため「f 健康行動の と は 下 ま は に に に に に に に に に に る た め に は は に は に に に に に に に に に に に に に に	では健康 建幸アン/ か実践に R4 3	について バサダー」 つながる。 R5 8 9	無関心で 事業を まう情報 まう情報 R6 5 5 5	ある層気の人は、あるでは、あるでは、あるでは、あるでは、あるでは、あるでは、あるでは、あるで
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回)	践は2極化のるい 備者 主事 (本)	ぎ中に「第:としているのでである。では、またいのでである。では、またでである。では、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また	2次みどを 傾、に に に に に に に に に に に り り り り り り り り り	りる工、 市こ夫興 R1 、実限 な会に な会に とが味	プラン21. バカかりまかでって R2 の要を 性してること	の中間 した。市 るため「f 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ か実践に R4 3 才育成」。	について バサダー」 つながる。 R5 3 や「女性活 やすい環境	無関心で 事業を まう情報 まう情報 R6 5 5 5	ある層 対象を は ある を は ある を は ある を と は ままままままままままままままままままままままままままままままままま
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況	践は2極化のるい 備者 主事 (本)	を中に「第注としているのでである。 としチとしているのでである。 では、またいでである。 では、またでである。 というでは、またでは、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	2次みどを 傾、に に に に に に に に に に に り り り り り り り り り	りる工、 市こ夫興 R1 、実限 な会に な会に とが味	プラン21. バカかりまかでって R2 の要を 性してること	の中間 した。市 るため「f 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ か実践に R4 3 才育成」。	について バサダー」 つながる。 R5 3 や「女性活 やすい環境	無関心で 事業を まう情報 まう情報 R6 5 5 5	ある層 対象を表
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況	践のるい 備ロ、すままま (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	を中に「第注としているのでである。 としチとしているのでである。 では、またいでである。 では、またでである。 というでは、またでは、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	2次の更合 (T) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	り るせ 市	プルシを	の中間 した。市 るため「f 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ か実践に R4 3 才育成」。	について バサダー」 つながる。 R5 3 や「女性活 やすい環境	無関心で 事業を まう情報 まう情報 R6 5 5 5	ある層 対象を は あざる は あざる は あざる は あざる は ままままままままままままままままままままままままままままままままままま
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。	践のるい 備2を (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	ませいでで	2次みどあいた。 (では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)	りるせ、 R1 な会に践 ・・ な会に践 ・・ 女施さ事 会	プラン21. ボンシャン2	」の中間 にした。 るため「動の を は は は は は は に に に に に に に に に に に に に	では健康 連幸アン か実践に R4 3 才育成」 こ参画し	について バサダー」 つながる。 R5 3 や「女性活 やすい環境のます。	無関心で 事業情報を まう情報を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	ある人とである。
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。	践のるい 備2を (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	ませいでで	2次の更合 (T) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E	り るせ 市	プルシを	の中間 した。市 るため「f 健康行動の R3	では健康 建幸アン/ か実践に R4 3 才育成」。	について バサダー」 つながる。 R5 3 や「女性活 やすい環境	無関心で 事業を まう情報 まう情報 R6 5 5 5	あり入れている。
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委	践のるい 備2を はアなき 考 進・ でいり後県 ボースともや ボースともを ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともや ボースともと ボースともと ボースともと ボースともと ボースとも ・ ボースとも ボーる ボーる ボーる ボースとも ボースとも ボースとも ボースとも ボースとも ボースとも ボースとも ボー	を中に「第注としているのでである。としているのでである。」である。できまれているのである。できまれているのである。できまれている。できままれている。できまれている。	2次みどを 傾、に H30 2 事や 手 を 上 は は は は は は は は は に に に に に は は に に は に に に は に に に に に に に に に に に に に	りる工、 市こ夫興 ・研修会 ・研修会 ・研修会 ・研修会 ・ R1	プラン21. ボン21.	の中間	では健康 建幸アン 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き	R5 R	無関心で 事業を まう情報 まう情報 を 話躍企業 意になる。 R6 29.6	ある を あり あり あが を を を を と で で で で で で で で で で で で で
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委 R6状況 前年度から3.4ポイン	践のるい 備 金 す目今馬 備 4 女性の でともや 県 8 女性の でともや 県 8 女性の でともや 県 8 女性の でともや 県 9 女性の でともや 県 9 女性の でともや リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を上一個。 では、いって、 では、いって、 では、いって、 では、いって、 では、いって、 では、いって、 では、いって、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	2次みがあない。 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	りるせ 市こ大興 R1 な会に践 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	プラン21. プラン21. ボル要も R2 の要数をであるを B2 あめ、 B2 があるを B2 があると進 B3 でいない。 B2 があると、 B3 でいない。 B3 でいない。 B4 でいない。 B5 でいない。 B5 でいない。 B6 でいない。 B7 でいないいない。 B7 でいない。 B7 でいないい。 B7 でいないいないい。 B7 でいないいないい。 B7 でいないいないいないい。 B7 でいないいないいないいないいないいないいないいないいないいないいないいないいない	の中間市のでは、	では健康 建幸実践に R4 3 才育成 画があ R4 24.5	について バサダがる。 R5 3 や「女性活 やすす。 R5 26.2 属の所管	無関心で 事業情報 まう情報 まう情報 まう情報 まう情報 まう情報 まう情報 まう情報 まう	あり を を を を を を を を を を を を を
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委 R6状況 前年度から3.4ポイン ト増加しており、めざ	践のるい 備全・ ではアなき き 出研 でともや 県 割 委は でともや 県 割 の性て でともや 県 自 の性で が後県 ・ 1 の性で のもの。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。	を上一個。 中にいるでであるである。 「第と一個。 では、して、として、といって、といって、といって、といっで、できない。 「本のでは、これでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、できない。」 「本のでは、いっと、いった。」 「本のでは、いった。」 「本のでは、いった。」	2次の更合 H30 2 事や子携 H30 2 2 2 2 2 3 4 3 4 3 4 3 4 5 6 7 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	りるせ R1 な会に践 ・・ R1 な会に践 ・・ R1 な会に践 ・・ R1 な会に践 ・・ R1 な会によりを制的 ・・ R1 なんです。 に状にはいいは	プラン21. ボルをも R2 0 一部を でつるを R2 0 一部を での の要象まと進 一部での の要象まと進 で変わって での のので ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの のので ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの	の中間市 の	では健康 建幸実践に R4 3 才育成 画あ R4 24.5 り、しかし、	について バサケがる R5 女 いす。 マナナす。 R5 26.2 属 前 年度 に	無関心で 無関心で 野業情報 R6 5 話躍企業 竟になる。 R6 29.6 トる本女性	あり信 を を を を を を を を を を を を を
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委 R6状況 前年度から3.4ポイン ト増加しており、めざ そう値 (R6) に比べて	践のるい 備 会 す 目 今 馬 備 し 女 い 割 数 は アなき き き ま ま 出 の 後 県 も の 性 て 合 し の と も や し に の と も の と し が し に の と し の と し の と の に の と の に 。 に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に の に の に 。 に 。 に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	をと一個。 中にてとの 中にでとり 市でします。 一個。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	2次向更合 H30 2 事や子携 H30 2 2 2 1 3 1 3 1 3 4 3 4 5 6 7 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	りつるせR1な会に践・ R1 に状のかるせR1、実限な修 届況意を制的研 R1 に状の本施さ事ま 6 いは見	プが必を R2 0要象まと進 	のた。	では健康 建幸実践に R4 3 オ育成 画があ こ を要があり、しきかいい。	について 「バウダがる」 R5 3 や すすす。 R5 3 や すすす。 R5 26.2 属前ことがある。	無関心で 無関業情報 R6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 あり信
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委 R6状況 前年度から3.4ポイン ト増加しており、に、べて 5.4ポイント低い状況	践のるい 備 会 はアなき 考 進・ で で も で と もや 県 割 数 は で と もや 県 割 数 は で の と し で と も で と も で と も で と も に で ら 続 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 に 。 。 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。	をと一個。	2次向更合 H30 2 事や子携 H30 2 を験で実 H30 26.2 の引う で高た で高た で高た で高た で高た で高た でいめ 会 の でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	りっるせ	プが必を R2 ・	Oncompage	では健康 建幸実践に R4 3 オ育成 画があ こ を要があり、しきかいい。	について 「バウダがる」 R5 3 や すすす。 R5 3 や すすす。 R5 26.2 属前ことがある。	無関心で 無関業情報 R6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 ありでである。 ありでである。 ありでである。 はいでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもので
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委 R6状況 前年度から3.4ポイン ト増加しており、めざ そう値 (R6) に比べて	践のるい 備 会 はアなき 考 進・ で で も で と もや 県 割 数 は で と もや 県 割 数 は で の と し で と も で と も で と も で と も に で ら 続 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 に 。 。 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。	をと一個。 中にてとの 中にでとり 市でします。 一個。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	2次向更合 H30 2 事や子携 H30 2 を験で実 H30 26.2 の引う で高た で高た で高た で高た で高た で高た でいめ 会 の でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	りっるせ	プが必を R2 ・	Oncompage	では健康 建幸実践に R4 3 オ育成 画があ こ を要があり、しきかいい。	について 「バウダがる」 R5 3 や すすす。 R5 3 や すすす。 R5 26.2 属前ことがある。	無関心で 無関業情報 R6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 ありでである。 ありでである。 ありでである。 はいでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもので
基本的施策 ②女性の社 女性就労支援のための相談 会実施回数 (年間) R6状況 前年度から2回増加 し、めざそう値(2回) に比べて3回多い状況 です。 審議会等における女性委 R6状況 前年度から3.4ポイン ト増加しており、に、べて 5.4ポイント低い状況	践のるい 備 会会 す目今馬 備 員 女い割き実はアなき 考 進・ べ的後県 考 の 性て合続施でともや 県 割 委はがきし しょう ち 支修 群し女関 ・ 合 員男増「、	をと一個。	2次傾、に か向更合 H30 2 事や子携 は H30 26.2 う多女等を がめ会任	りっるせ	プが必を R2 ・	Oncompage	では健康 建幸実践に R4 3 オ育成 画があ こ を要があり、しきかいい。	について 「バウダがる」 R5 3 や すすす。 R5 3 や すすす。 R5 26.2 属前ことがある。	無関心で 無関業情報 R6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 あり信 ありでである。 ありでである。 ありでである。 はいでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもので

-,	Į	7112 O.C.	<u> </u>		T20"H \"	1 //// 1.	• •					
		基本的施策 ③障がい者の自立と共生										
	白	立支援給付を受けて地	域生活し		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう値
	て	て <u>いる人数</u>		実績(人)	401	410	438	488	509	542	601	550
		R6状況	誘因・要因・課題									
	前年度と比べて59人増 障がいに対する認識が広がり、就労継続支援、共同生活援助など自立に向けた随 加しており、めざそう サービス利用者が増加しています。その一方で、みどり市をはじめ全国的な課題									可けた障か	い福祉	
	┃ 値 (R6) を達成してい 談支援専門員の不足により相談支援体制が逼迫しているのが現状です。相談:								副談支援專	拝門員の		
		ます。	増員に向	けた事業	所訪問等	を積極的に	こ行い、村	相談支援專	専門員の恥	畿務環境向	可上に取り)組み、
			引き続き	自立支援	給付の拡	大に努めて	ていく必要	要がありる	ます。			
			備考:自立	古怪公仕事業	经利用类粉							
			1개/与 . 日立。	义1友和刊 尹茅	や川川白剱							

ニッルよう・いと・			TX PH \	1.5 <u>61</u>	<u> </u>	女囚し					
I目標C 都市部・他地域	からのひ	とや資金の	の流れを引	強化 (交	流促進)						
車携により実施した延べ	車業粉		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう	
生物により 天旭 した延い	ず未然	実績(事業)	53	53				76	86	65	
R6状況						因・課題					
前年度より9事業減少	例年実施	している	事業に加;	えて、令	和6年度	は多くのイ	企業へチラ	ラシ配布を	新たには	お願いし	
しましたが、めざそう	たため件	数が大幅	に伸びま	した。現	状、連携	事業につい	っては固定	官化してい	いるものも	ら多く、	
値 (R6) を達成してい									るを行うこ	ことで、	
ます。	連携事業	の活発化	を図り、ī	市民サー	ビスの向.	上を目指し	していき	ます。			
備考:他自治体との協議会・協定等に基づき実施した延べ事業数											
基本的施策 ①地域間交	流・連携の	り推進									
交流人口増加を目的に連			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	めざそう	
る自治体数	•	実績(自治体)	12	12	12	12	12	12	12	15	
R6状況											
前年度と同様の数値で「両毛広域都市圏総合整備推進協議会						携する両手	毛地域10目	自治体及で	が都市間ろ	を流事業	
あり、めざそう値に比	で連携す	る東京都	墨田区、	台東区の	合計12自	治体であり	り、平成3	0年度から	自治体数	対は変	
べて3自治体少ない状	わってい	ません。	今後も、	自治体間	の様々な	つながりタ	やきっかり	けを活用し	/、交流/	人口増加	
況です。	を目的と	した都市	間連携を打	推進して	いきます。						
備考:包括連携組織・都市間交流等により連携している自治体数											
基本的施策 ②地方創生	のためのg	17 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	1100	D1	DO	DO	D4	חר	D.C.	12 557 >	
ふるさと納税件数		実績(件)	H30 130	R1 178	R2 278	R3 851	R4 1, 212	R5 3, 705	R6 7, 271	めざそう 200	
DC件剂		天碩(什)	150	170		因・課題	1, 212	5, 705	1, 211	200	
R6状況	並左座 ト	り十点に	L始もn 1 一/ 1	/ナナ	.,		1111日11日	の大字具	バーケル	11日の7	
前年度から3,566件増 加しており、めざそう						Eに続き新 、返礼品の					
加しており、めさてり 値(R6)に比べて		安凶こし 応援者の			りる旅る。	、赵仁吅(グルチペト	(に分の)、	只似小	木及いめ	
7,071件多い状況で	C 0 11107	心饭日 (7)	恒加で凶	ソエ9。							
す。											
9 0											
	備考:ふる	さと納税申辺	件数								
I											